



ひとりの声を大切に！

高山豊彦(とよさん通信)

第9号



2021年(令和3年)春号

発行責任者：高山豊彦 TEL/FAX：0774-78-2935

E-mail：toyohiko.takayama3272@gmail.com

WEBサイト：<https://www.komei.or.jp/km/takayama-toyohiko-wazuka/>

本町の第5次総合計画の初年度を迎え、一向に収束がみられない新型コロナ対策をはじめ、住民の安全・安心な生活環境の確保や人口減少対策等課題が山積する中、堀町長が再選され、住民の皆様からも新たなまちづくりへの期待が寄せられていることと思います。

私も議員として3年目を迎え、住民の皆様の声を行政に届けられるよう努めて参ります。

## 和東町第5次総合計画初年度

### グリーンスローモビリティ 有償運行

石寺茶畑観光ルートを土曜・日曜・祝日に運行。(冬季運休)



### 祝橋整備事業

住民待望の本格的な架け替え工事を開始。



### 交流ステーション開設 (農産物直売所)

住民や来町者の交流場所として住民出展者の民間主導型運営。



### 和東保育園耐震改修事業

安全・安心確保のための耐震補強改修工事の設計業務を委託。



令和3年度主な事業

## 今後の公共交通の考えを問う

和東町第四次総合計画（平成23年度～令和2年度）において「より便利な交通システムの構築」との方針が掲げられ、これまで国土交通省地方運輸局や交通関係事業者等による「地域公共交通会議」や、各区長、各種団体の代表等による「和東町路線バス等対策協議会」において協議が行われてきたところですが、高齢化が進む中で住民が望んでいる具体的な交通体制の議論には至っていない現状から、3月の定例議会一般質問で下記の質問を行いました。

### 【主な質問内容】

- ① 公共交通体制の検討については、目標年度を定め、固定した委員で継続的に具体的な議論ができる体制が必要ではないか。
- ② 住民の求める「自宅に近い場所から利用可能」とのニーズに応えるためにも、オンデマンド型交通と路線バスとの連携が必要ではないか。
- ③ 国が進めており南山城村等でも活用されている、公共交通の配車から乗り換えまでを支援する「MaaS（マース）」などの支援システムを活用した公共交通体制の検討が必要ではないか。



### 【答弁内容】

- ① 府道宇治木屋線のトンネル開通が本町の公共交通体制の1つの転機となることから、3年後のトンネル完成を見据えた検討が必要、専門部会の立ち上げを検討したい。
- ② 高齢者にとって住みやすいまちづくりの観点から、可能な限りみんなで知恵を出し合うことが大事と考える。
- ③ 国等の動向や先進事例も参考にしながら、本町に合った高齢者が活動しやすい、高齢化に対応するまちづくりを考えていく必要がある。

## 新型コロナワクチン接種はじまる

65歳以上の方対象の集団接種

令和3年5月24日（月）から

接種会場：和東B&G海洋センター



- ・ 集団接種の日程は、予約後に町から接種日時の案内と予診票が届きます
- ・ 指定された日時にクーポン券（接種券）・予診票・身分証明書を持って会場へ!!

※何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、事前に「かかりつけの医師」にご相談をしてください。

（接種会場でのスムーズな接種を進めるためのご協力をお願いします。）